



全米の革新的な  
コミュニティ・カレッジが  
加盟する名門リーグの一員  
\*League for Innovation in the  
Community College

オレゴン州 ユージーン | 2年制大学

# Lane Community College

## Student's Voice



**Hina Tamura**  
**田村 妃菜さん**  
専攻：心理学  
留学期間：2022年冬～現在も留学中  
卒業後の進路：就労制度（OPT）を利用し、  
1年間 Lane で勤務予定



**Shoichiro Kamata**  
**鎌田 匠一朗さん**  
専攻：コンピューター科学・経営学  
留学期間：2021年秋～現在も留学中  
卒業後の進路：カリフォルニア大学ロサン  
ゼルス校（UCLA）に編入予定

### —— 専攻分野を選んだきっかけ

鎌田：もともとビジネスに興味があり、ビジネスを極めようと思ったのですが、留学の情報収集をしている中でコンピューター科学のスキルも将来強みになると感じたのがきっかけです。

田村：日本で国際交流のイベントを運営する機会があり、外国人と接しているうちに日本よりも海外ではメンタルヘルスをとても重視していることに気づきました。それから心理学に興味をもちはじめました。

### —— Lane との出会い

鎌田：バスケットボールをやっており、当時の Lane のバスケットコーチを知る方から Lane を紹介されたのがきっかけです。また、過去にユタ州に住んでいたことがあったので、環境が違う州に行ってみたかったことも Lane を選ぶ後押しになりました。

田村：高校時代の友人たちがオレゴン州に研修で行って、アメリカの中だったらオレゴンがいちばん聞きななじみがあったことと、アメリカ人の友人からオレゴンは治安の良い場所だということを知っていたので、Lane を選びました。

### —— 授業の様子や内容

鎌田：クラス人数は 20 人前後で、4 年制大学に比べると圧倒的に規模が小さいです。なので、質問があったら教授にすぐ聞ける感じがします。コンピューター科学の授業は、基礎から学べる実技がメインで、出された課題にそって作業を進めていきます。プログラミングで使う用語を英語でゼロから覚えたことや、課題提出の期限までにバグの修正を行うことが大変でした。

田村：心理学は試験やグループワークが中心です。グループワークでは、ある人物を取り上げ、その人のバックグラウンドや性

格から人物像を分析して、メンバーで話合いながら答えを探していきます。大変だったことは、試験です。覚える単語量も多いのですが、ただ覚えるのではなく、その単語の意味を理解し実際に当てはめられるようにしないと試験は解けないので、そこまで落とし込むのに時間がかかりました。

### —— 日本の授業との違い

鎌田：政治的意見を求められる場面が何度もありました。日本ではあまり聞かれることがないと思うので、新鮮でしたし、常に情報に敏感になってそのたびに自分はどう思うかを考えていました。

田村：アメリカでは答えが間違ってもそれで減点されることは少ない印象です。正解・不正解というよりも、なぜこの答えなのかを理解する過程を大切に、その答えを導けるよう教授がサポートしてくれます。



### —— Lane の良い点、自慢したいことは何ですか？

鎌田：主体的に行動すればするだけ、さまざまな経験ができる点です。たとえば、Lane の教授に混ざってプロジェクトを行ったり、すぐ近くにあるオレゴン大学の博士課程の学生の研究に参加したり、去年オレゴンで開催された世界陸上では、テレビ局のサポートとして通訳や取材のお手伝いをさせてもらったりしました。

田村：生徒会や学生リーダーのピアメンターをしていると、Lane のスタッフや多くの新入生と顔見知りになります。4 年制大学に比べて規模が小さいので、キャンパスを歩いていると、必ず知り合いに会えるというアットホームな環境が好きです。

### —— クラブや課外活動

鎌田：去年まではバスケットボールクラブに所属していました。生徒会では学生向けの食糧配給を行ったり、2 年制大学の成績優秀者で結成される「Phi Theta Kappa」に加入して Lane 代表として活動しました。

田村：生徒会ではソーシャルメディアを担当しています。SNS にあげる投稿の内容を考えたり、クリエイティブを制作したりしています。また、最近ではキャンパス内で古着を集めて必要な学生に無料で配るといった活動をしました。ピアメンターとしては、毎学期新入生を空港まで出迎えたり、オリエンテーションでプレゼンテーションを行ったりしています。

### —— Lane に留学して、成長した点、身についた力は？

鎌田：「行動力」です。世界陸上のお手伝いでは、スタッフの募集はしておらず、テレビ局に直談判しました。自ら行動しなかったらこのような経験はできなかったと思います。

田村：「コミュニケーション能力」です。昔から人と話すのが好きでしたが、仕事として、毎学期さまざまな国からの新入生と交流することで、気楽に人と接する力が伸びました。新入生には、ゆっくりはつきりと話すことを意識したり、今まで交流した学生から教えてもらった単語をメモして新入生の母国語で話してあげたり、相手の緊張がほぐれるように工夫しています。



## メリットがたくさん おすすめの編入プログラム

Lane の編入プログラムは「2+1」「2+2」と呼ばれ、最初の 2 年間は Lane で学び、残りの 1 年間または 2 年間は国内外の提携大学へ編入して学士号を取得するプログラムです。最短 3 年で学士号が取得できるため、4 年制大学に比べて費用や時間が節約できたり、アメリカ以外の国の生活や文化を経験できたりとメリットがたくさんあります。

Lane 主催の編入フェアでは、各大学の担当者と話したり資料をもらえたりします。Lane にいるだけで、編入先の学校の情報手に入ることはひとつの大きな強みです。



## 到着したばかりの新入生も 安心できる Titan Court 学生寮

ひとり部屋、ふたり部屋、4 人部屋があり、すべてベッドや机、棚などの家具が備わっています。入居時にタオル、枕、枕カバー、シーツ、食料が入っているウェルカムバックが配られ、生活に必要な最低限のものは用意されています。ダイニングキッチン、バス、トイレ、洗濯機などは共用。学生専用の寮なので、安心して住むことができます。

はじめは言葉の壁やカルチャーショックもあることを考慮し、あえて同じ国籍のルームメイトになる場合も。その学生の状況によって、良い塩梅になるよう留学生オフィスが調整してくれます。



家賃 月額 \$615 ~ \$1,095 (光熱費、インターネット代を含む)  
Web <https://titancourt.com/>



Lane Community College の情報は 37 ページにも掲載しています

<https://www.lanecollege.edu/international> Eメール：andersenc@lanecollege.edu

右の QR コードからオンライン版も見られます。

